

南インド・世界最古の舞踊劇。

2008
in Japan

Kutiyattam

ユネスコ世界無形文化遺産

クーリヤッタム2008日本公演

Dance-Drama-Sanskrit Theatre

精神の器としての人間の身体を極限まで駆使し、
神々と人間が共に生きていた時代の
心と情感をダイナミックに今に伝える…。

[写真提供:ナタナカイリ]

8/2 [sat]

中世夢が原

開演 18:00 演目=新作「碎かれた腿～ドゥルヨーダナの最期」

開場 17:15 料金=4,500円〈全席自由〉 前売=4,000円

チケット取り扱い=岡山・ぎんざや 086-222-3244 お問い合わせ=日高 086-942-4214 (18~21時) Eメール saidaiji124@ybb.ne.jp

特別協賛=アサヒビール株式会社/両備ホールディングス株式会社

主催=クーリヤッタム中世夢が原実行委員会/クーリヤッタム2008日本上演委員会 助成=独立行政法人国際交流基金 後援=印度大使館/インド政府観光局/(財)日印協会/山陽新聞社/BSK山陽放送/ユネスコ・アジア文化センター
協賛=(医)サンクリニック/岡山市職員労働組合/おはようチーム/韓国民団/倉敷木材株式会社/浩野山眞言宗西素寺/瀬戸光彦/五島テレビ放送/岡山民医連事業協同組合/焼肉天龍/(有)しんけん土地 協力=中世夢が原/韓国民團岡山本部/アジア国際センター/楽園山長泉寺/美星町



8/1 クーリヤッタム ワークショップ開催予定
[fri] アジア国際センター/15:00~
参加費2,000円/定員50名 〈要予約〉

精神の器としての人間の体を極限まで駆使し、
神々と人間が共に生きていた時代の心と情感を
ダイナミックに今に伝える――。

2008
in Japan

Kutiyattam

ユネスコ世界無形文化遺産 クーリヤッタム2008日本公演
Dance-Drama-Sanskrit Theatre



(写真提供:ナタナカイラリ)

●演目 新作「碎かれた闘~ドゥルヨーダナの最期」

本演目はおよそ紀元前1～2世紀頃、最古のサンスクリット劇作者と称されるバーサの台本に基づいています。現存するバーサ作品には13本が比定され、クーリヤッタムにおいても古典として確立、継承されている演目もあるが、また歴史の霧に紛れて定かならぬ面も多い。そんな中、ヴェーヌス氏が今日の視点の下に、新たに演出した作。

物語は「マハーバーラタ」、インドのあらゆる古典神話、伝説、論説を網羅した百科全書、インド精神の背景を成す偉大な叙事詩の世界。バーンダヴァとカウラヴァ、互いに同じ血をひきながら敵対する二つの王家の悲劇的大戦争も終わり近く、遠役ドゥルヨーダナの最期を描き、戦いの虚しさを説いて、ある種反戦劇の趣をもつ。

運命の為すところ、クルの原野に縁起広げられてきた戦いもいよいよ大詰め。カウラヴァの百王子たちは、ひとりドゥルヨーダナ王を残すのみ、ともに奮闘した英雄たちもそのことごとくがバーンダヴァ軍の前に倒れた。ドゥルヨーダナとバーンダヴァ五王子の次男ビーマによる、棍棒をとっての最後の決闘。初め聞いは、技においてやや勝るドゥルヨーダナに有利かとみえた。だがビーマは、決闘の定めを破り、恐るべき怪力をもってドゥルヨーダナの太腿を打ち碎く(1対1の闘いで、对手の下半身を狙ってはならない…しかしビーマは、敢えてクリシナの合図に従つたのだ)。あえなく地に倒れたドゥルヨーダナ。今や死を待つばかりとなつた彼の目に映るのは…累々と原野にはあまたの死骸がうずたかく、さまようのは野に棲むけもの、屍肉を漁るジャッカル、禿鷹のたぐい、

血に飢えた幽鬼どもの影。偉大な王たち、戦友たちは逝き、クルの野には血があふれている。

最期を迎えたドゥルヨーダナの許へ、僅かに残った二人の友、バララーマ、そしてアシュヴァッターマンが駆けつける。復讐の怒りに燃える友に、ドゥルヨーダナはこれ以上の戦いの無益を悟り、両親へ、息子たちへ今生の別れを告げるのだった。今彼の眼には、七つの大海、聖なる両河ガングーとヤムナー、そして永遠なる世界へと彼を導く天の戦車が見える…ドゥルヨーダナは死んだ。

●演出 ゴーバール・ヴェーヌ Gopal Venu

11歳よりカタカリを学び、その後、ケーララのさまざまな伝統芸能を調査するとともに自ら習得し、1975年「ナタナカイラリ研究所」を設立した。以来、クーリヤッタムをはじめ伝統芸能の振興に積極的に取り組み、実践を踏まえた数多くの著作も発表している。海外公演やワークショップの経験も豊富で、スウェーデンの演出家P.オスカーソンが提唱する世界演劇プロジェクトにおける国際協同制作に参加するなど、伝統の活性化に努め、優れた見識は内外に評価が高い。

クーリヤッタムにおいては自身、マーダヴァ・チャーキャールおよびバラメーシュワラ・チャーキャールの両師に教えを受けた優れた演者であり、若手の演者育成に努めてきた。「シャクンタラー姫」以後、次々と新作の演出、発表に挑み、いずれも好評を博している。さらにクーリヤッタム手稿本保存(貝葉本)プロジェクトや若手による伝統演目の連続公演、あるいは子供たちのためのワークショップなど、つねに広い見

地から芸能伝承に力を尽しておられ、これら数々の貢献により、2007年「日経アジア賞」(文化部門/日本経済新聞社)受賞。ユネスコ・アジア文化センター(東京)による無形文化遺産保存プロジェクトにも協力して度々来日、その他日本公演等は数えきれない。

●出演 ナタナカイラリ Natana Kairali

「ナタナカイラリ」はケーララ伝統芸能の研究、復興、後継者育成に努めて、インド内外でよく知られ、ケーララ州トリチュール近傍イリンジャラクダを拠点とする。クーリヤッタムは、イリンジャラクダの土地と結びついた芸能の原点ともいえ、代々伝承してきた家系であるチャーキャール一族が、19世紀前半から居を構え多くの名優を輩出した。

ナタナカイラリでは、クーリヤッタム演者の養成期間「アマースル・チャーチュ・チャーキャール・スマーラカ・グルクラム」を支援し、不世出の巨匠、グル・アマースル・マーダヴァ・チャーキャールを指導者に仰いで若手演者を育て、毎年初旬には「クーリヤッタム・フェスティバル」を催してきた。クーリヤッタム演者養成には10年を超える月日を必要とする。幼いときからグルの膝下で薰陶を受けた世代がメンバーの中心となり、さらに後進を育てようとしているいま、クーリヤッタムの未来は彼らの双肩にかかる。

<http://www.natanakairali.mimemo.net/>
<http://natanakaisiki.mimemo.net/>

<p>SPORTS CLUB RENAISSANCE http://www.s-re.jp</p> <p>ルネサンスは燃焼系スポーツクラブ 見学随時受付中! 無料体験実施中!</p> <p>ルネサンス玉扇 倉敷市玉扇 745 ■ 086-522-7666</p> <p>ルネサンス福山春日 福山市春日町 5-17-13 ■ 084-945-1777</p> <p>ルネサンス福山多治米 福山市多治米町 1-14-15 ■ 084-953-5333</p>	<p>井上ひさし作 芝居一人語り</p> <p>父と暮らせば</p> <p>「チャングムの聲」のトックおじさんの声優として知られる劇団民藝の佐木梅治が、丸ごと一人で読み語る名作。 来年五福座で上演予定。</p> <p>問い合わせ・公演依頼は日高事務所まで(086-942-4241)</p>	<p>美味しい 咖啡</p> <p>美味しい 料理</p> <p>美味しい 音楽</p> <p>カフェ・ボレボレ</p> <p>福山市元町7-6マエダ酒店2F TEL : 084-925-5004</p>	<p>郷土の建設に奉仕する</p> <p>SK 総合建設業・設計施工請負</p> <p>株式会社 志多木組</p> <p>本社 〒715-0006 井原市西江原町1931 TEL (0866) 62-2000(代) FAX (0866) 62-6112</p>
<p>地域と共に新しい時代を創る</p> <p>タカヤ グループ</p> <p>井原市高屋町 3 丁目 9-7 TEL (0866) 67-1111</p>	<p>かふえ みぎやらり & らいぶ</p> <p>Kapala</p> <p>宇治市宇治町字宇治175 TEL/FAX 0866-29-3388 定休日 水曜日 営業10:00～17:00</p>	<p>TEL086-231-9111</p> <p>“集い”に便利・岡山駅前</p> <p>岡山ワシントンホテルプラザ</p> <p>〒700-0901 岡山市本町3-6-201 ※ワシントンホテル株式会社</p>	<p>JEANS FACTORY</p> <p>OKAYAMA TAKAMATSU HIROSHIMA KOCHI www.jeansfactory.net</p>
<p>Asahi アサヒビール</p> <p>一杯目の感動が、二杯目も色あせない。</p> <p>アサヒ プレミアム 生ビール 熟撰</p>	<p>JUKUSEN</p>	<p>Asahi Premium</p>	<p>Asahi Premium</p>

Asahi

一杯目の感動が、二杯目も色あせない。

アサヒ プレミアム 生ビール 熟撰

【注意】飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。ほどよく、楽しく、いいお酒。のんあとはリサイクル。① すべては、お客様の「うまい!」のために。
お客様相談室 0120-011-121 アサヒビール株式会社

